



2022年8月8日

各 位

会社名 ミヨシ油脂株式会社
代表者名 代表取締役社長兼CEO 三木 逸郎
(コード: 4404 東証スタンダード)
問合せ先 経理財務部長 小河 尚典
(TEL. 03-3603-1149)

2022年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異 及び通期連結業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ

2022年2月14日に公表いたしました2022年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想と本日公表の実績値において、下記の通り差異が生じたので、お知らせいたします。

また2022年12月期通期連結業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想との差異及び修正について

(1) 2022年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異

(2022年1月1日～2022年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	21,100	380	480	300	29.40
実績値 (B)	25,453	△589	△409	△267	△26.16
増減額 (B - A)	4,353	△969	△889	△567	
増減率 (%)	20.6	—	—	—	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年12月期第2四半期)	23,216	813	952	667	65.25

(2) 2022年12月期通期連結業績予想の修正 (2022年1月1日～2022年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	42,600	890	1,070	690	67.61
今回修正予想 (B)	53,000	△220	10	△60	△5.88
増減額 (B - A)	10,400	△1,110	△1,060	△750	
増減率 (%)	24.4	—	△99.1	—	
(ご参考) 前期実績 (2021年12月期)	47,476	698	984	677	66.35

(3) 差異及び修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が継続するなか、油脂原料における価格の高騰と需給ひっ迫を受け、非常に厳しい経営環境で推移いたしました。このような状況のなか、当社グループは高付加価値製品の開発推進や新規市場への開拓強化を行う一方、油脂原料価格の高騰に対応した販売価格の改定に努めるなど収益の確保に努めました。

この結果、売上高は予想数値を上回りましたが、利益面では原材料価格に加えてエネルギーコスト等の上昇による影響を吸収することができず、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益はいずれも予想数値を大きく下回ることとなりました。

通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が継続するなか、円安による原材料調達コストの上昇等により、今後も厳しい状況で推移するものと思われまます。当社グループは引き続き、販売価格の改定による利益の確保、新規市場の開拓、経営全般にわたる更なるコスト削減等を強力に推進してまいります。通期における売上高は当初の予想を上回る見通しであるものの、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、いずれも当初の予想を下回る見通しとなりました。

2. 配当予想の修正について

(1) 配当予想の修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回発表予想 (2022年2月14日公表)	—	—	—	40.00	40.00
今回修正予想	—	—	—	30.00	30.00
当期実績	—	—			
(ご参考) 前期実績 (2021年12月期)	—	—	—	40.00	40.00

(2) 修正の理由

当社の配当政策は、将来にわたり安定した配当の継続と、企業を取り巻く環境の変化に備え企業体質の強化と業容の拡大のための内部留保の充実との均衡を図っていくことを基本方針としております。

当期の期末配当予想につきましては、2022年12月期通期連結業績予想の修正を踏まえ、1株当たり40円から10円減配し、1株当たり30円に修正いたします。

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上